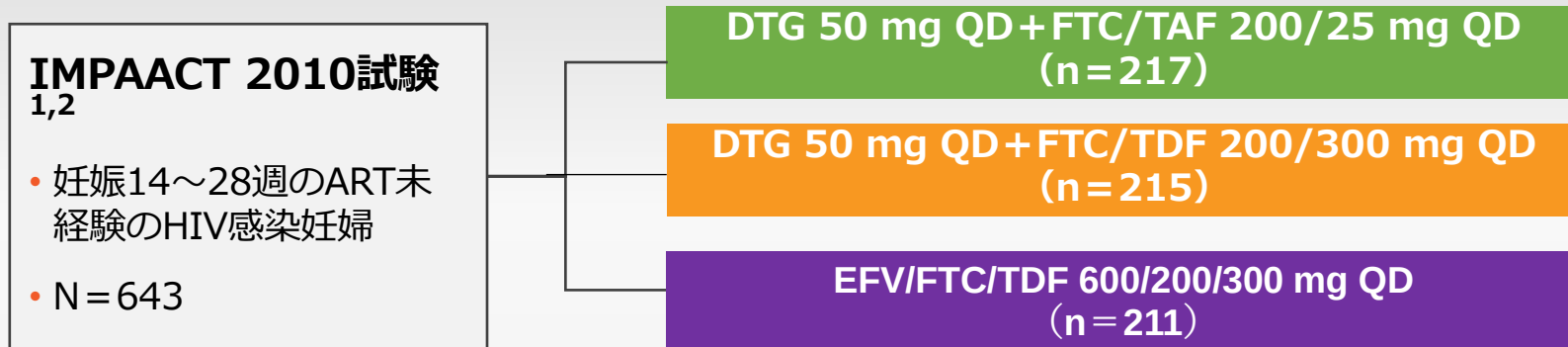


妊娠中のDTG + FTC/TAFまたはFTC/TDF vs EFV/FTC/TDFの安全性と有効性は同等



- 分娩時のウイルス学的抑制率は、DTGベースART群の方がEFV/FTC/TDF群よりも有意に高い¹。
- 有害な妊娠アウトカムの発現率は、DTG + FTC/TAF群の方がDTG + FTC/TDF群またはEFV/FTC/TDF群よりも有意に低い¹。
- 母親の週毎の体重増加量は、DTG + FTC/TAF群の方がDTG + FTC/TDF群またはEFV/FTC/TDF群よりも有意に大きい¹。
- 産後50週を通して²
 - 母親のウイルス学的抑制率は高く、いずれの群においても同程度
 - 母親および乳児のGrade3以上の有害事象発現率は、いずれの群においても同程度
 - 体重減少量は、EFV/FTC/TDF群の方がDTGベースのレジメンの投与を受けた患者群よりも有意に大きい。